

2026年7月31日

損害保険ジャパン株式会社

「こどもごちめし」利用家庭へ保険を提供 食事支援に加え、もしもの時の安心を届ける新スキームを開始

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）は、子どもの食事支援を目的とした「こどもごちめし」を運営する NPO 法人 Kids Future Passport（代表理事：中本 真理子、以下「KFP」）と連携し、「こどもごちめし」を利用する経済的困難を抱えるご家庭を対象に、日常生活における万一の事故に備える保険を提供する新たな支援スキームを2026年8月から開始します。

本取り組みは、食事の支援に加えて、保険による「安心」を提供することで、子どもたちの健やかな成長を多角的に支えることを目的としています。

1. 本取り組みの背景

KFPが運営する「こどもごちめし」は、地域の飲食店と支援者をつなぎ子どもたちに温かい食事を届けるプラットフォームです。子どもやそのご家庭が抱える課題が多様化する中、食事の提供だけでなく、より包括的な支援の必要性が高まっています。

一方で、経済的困難を抱える家庭では、子どもたちの日常生活における、予測困難な事故への備えが十分ではありません。ひとたび賠償責任を負う事故が起これば、その金銭的負担がご家庭の生活再建を阻むだけでなく、子どもたちの未来や成長の機会を奪うことにもなりかねません。また、被害者も十分な救済を受けられないという問題もはらんでおり、社会全体で解決すべき喫緊の課題となっています。損保ジャパンは、SOMPOのパーパスである「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」を実現するため、すべてのお客さまの幸せで豊かな社会・人生の実現に向けた一番頼れるパートナーとして、さまざまなリスクや身体・生活の不安に、共に向き合い、共に歩み、支え続けることを目指しています。

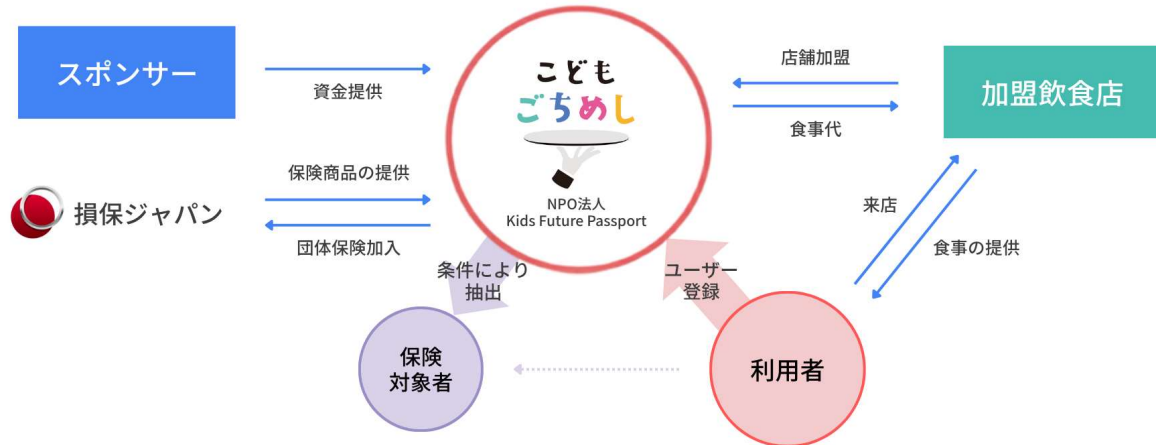
この度、両者の課題意識と想いが一致し、「こどもごちめし」に寄せられた寄付の一部を原資として活用することで、経済的困難を抱えるご家庭に「保険を提供する」スキームの検討に至りました。これにより、対象家庭への金銭的負担なく、日常生活での賠償事故等を補償する全国初の支援の仕組みを構築しました。

2. 本スキームの概要

本取り組みは、スポンサー企業やパートナー企業からの支援により運営する「こどもごちめし」への支援金・寄付の一部を原資として活用し、以下の流れで保険を提供します。

- （１）利用者が「こどもごちめし」にユーザー登録し、加盟飲食店で食事の提供を受けます。
- （２）利用者のうち、KFPが定める所定の条件を満たす経済的困難を抱えるご家庭を対象に、「こどもごちめし」への支援金を原資に団体保険に加入します。
- （３）損保ジャパンは、このスキームに対して傷害総合保険（交通傷害型＋個人賠償責任保険）を提供し、団体保険として引き受けを行います。

<サービスイメージ>



- 対象者：「こどもごちめし」利用者のうち、KFPが定める所定の条件※を満たす経済的困難を抱えるご家庭。

※児童扶養手当受給世帯など、客観的な基準に基づき選定

- 提供する保険：傷害総合保険（交通傷害型＋個人賠償責任保険）
費用負担：加入対象家庭の保険料負担はありません。

3. 今後の取組みについて

損保ジャパンとKFPは、本取組みを通じて、子どもたちが安心して暮らせる社会の実現に貢献してまいります。将来的には、より多くの企業や団体との連携を深め、食事支援に留まらない、子どもたちの未来を育むための多様な支援プログラムを展開していくことを目指します。

【ご参考】

NPO法人 Kids Future Passport の概要

企業名	NPO 法人 Kids Future Passport
本社所在地	福岡県福岡市博多区千代1-20-31 福岡県千代合同庁舎6階 オフィス4
設立年月	2023年6月2日（「こどもごちめし」事業は同年7月開始）
代表者	代表理事 中本 真理子
主な事業内容	地域こども支援事業「こどもごちめし」の運営
ホームページ URL	https://kids-future-passport.org/

以上